

#日本学術会議 解体法は廃案に!

戦争する
国づくり
許すな!

月曜パルコ前 「9の日」行動へ

国会が緊迫しています。

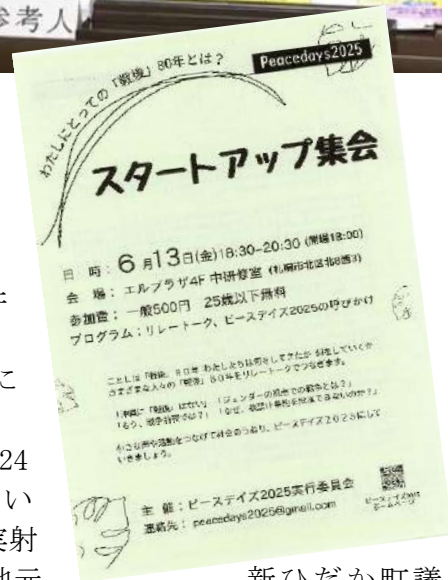
昨日ひらかれた参議院内閣委員会では参考人質疑で学術会議方角委員会委員長の川嶋四郎委員長らが法案廃案を求め、今晚の国会前座り込みには「任命拒否当事者」加藤陽子さん、小沢隆一さんらも参加が伝えられています。(写真)



「学術の終わりの始まり」になりかねない

参議院でわずか 1 週間という信じられない早さで成立に向かう法案。坂井大臣の「特定の主張を繰り返す会員は今度の法案で解任できる」という言論・表現の自由さえ侵害する暴言も撤回されず、「任命拒否」事件の「説明責任」を果たさない政治は民主主義とはいえません。

審議の前提を欠いている悪法をたやすく成立させることは、憲政史に振り返しのつかない汚点を刻むことに。



一昨日は今月下旬(24～29日)に予定されている地対艦誘導ミサイル実射訓練中止の申し入れが地元

も参加して自衛隊北部方面部に対し行われています(写真左、共産党道委)が、「軍事・思想」(学術・アカデミー)「両面から」の「戦争国家」づくりに恐怖です。来週月曜は「9の日」アクション。(パルコ前、12:15) 13日には憲法共同センターも加わる PEACEDAYS2025 実行委員会のスタートアップ集会(エルプラザ4F、18:30)も。連続する行動へのご参加をよびかけます。